

1 制定プロセス・枠組関連

条例制定過程における障害当事者の関わり

方針案 「私たちのことを、私たち抜きに決めないで」の考え方を踏まえ、施策推進協議会の審議を基本にしつつタウンミーティングや団体ヒアリングを実施

意見 ・当事者が、意見を言うだけでなく、**意思決定の出来る場**で発言できるようにしてほしい(施策推進協議会、検討会議など)
 ・情報弱者とされる人は、会話についていけず差別されてきたが、**障害当事者抜きで実態を知らないまま条例を制定できるのか疑問**

手話言語

方針案 差別解消法補完と手話を含む情報保障による心のバリアフリーを通じ、共生社会の実現に取り組む条例を制定

意見 手話の理解が広まっていない現状で、言語としての手話を獲得していくため、別に**手話言語条例を制定**してほしい

2 差別解消関連

差別の定義(どのような行為が差別にあたるか等)

骨子案 柔軟な運用を考慮し、ガイドライン等で例示

意見 何が差別か、**条例に規定がないのに規制されるのは問題**ではないか

合理的配慮の提供義務

骨子案 障害のある人とない人の交流を考慮し事業者努力義務、県民規定無

意見 ・あくまで合理的な配慮でよく、**県民全体に義務**として課してはどうか
 ・**建設的対話**により合理的配慮を根付かせる規定としてはどうか

事案の相談や解決

骨子案 県は、障害者権利擁護センターに相談業務を委託可能

意見 ・市町村と連携しなければ、**センターの相談件数は少ない**のではないかと
 ・グループホーム設置反対運動のような**地域住民が関係する紛争事案**をどう解決するか検討するべきではないか

3 情報保障関連

対象とする障害や手法

骨子案 手話をはじめとした様々なコミュニケーション手法を含んだ内容

意見 ・盲ろうの場合、音声、筆記、指点字、点字、手のひら書き等様々なコミュニケーション方法があり、**障害の特性に合わせた支援**が必要
 ・**言語障害のある方なども考慮**するべきではないか

支援者の養成

骨子案 支援者養成・技術向上、指導者養成、支援者派遣等に取り組む

意見 手話通訳は、催しだけでなく日常生活、災害時、医療など様々な場面において必要で、**資格者だけでなくそれに準ずる人も含め養成**が必要

4 案に盛り込んでいないもの(取組レベルも含む)

災害時支援

意見 ・震災時に必要な配慮がなされなかった方がいると思うので、**実態や反省を踏まえた災害時における独自の規定**を設けてはどうか
 ・聴覚障害のある人は、**震災時に音声による情報が入らず苦労**したので、手話をより広めてほしい

行政・教育における取組

意見 ・行政の合理的配慮は不十分ではないか。**障害のある人のニーズに対応した配慮**をすることで、差別の解消にもつながるのではないかと
 ・子どもたちの障害の理解が進まないといじめの原因となるおそれがあるので、**学校現場で条例の重みを伝える**ことが大切ではないか

障害理解・普及啓発

意見 ・日常生活で**差別を感じることは少ないが、不平等を感じることは多く**、社会的障壁が減れば、より仕事に能力を発揮できる
 ・障害は千差万別で、身体障害や聴覚障害の方などだけでなく、**知的障害のように自ら意見を言えない障害もある**ことに留意するべき